

当社は、自信と誇りと夢のある製品・技術・サービスを提供することで、
ステークホルダーの皆様との信頼関係を築き、利益を上げられるよう努めています。
また、そのための基盤として、遵法性、透明性、健全性を確保した経営体制を確立しています。

経済性報告

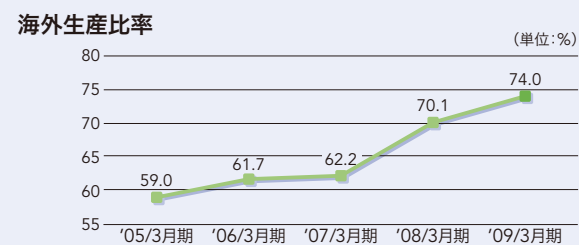
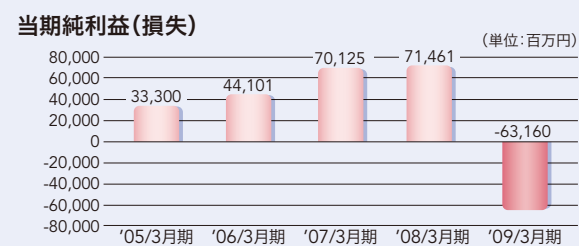
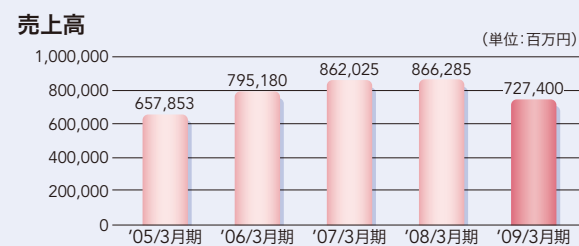
株主・投資家情報 → <http://www.tdk.co.jp/ir/index.htm>

事業の概要

TDKグループは、世界初の磁性材料フェライトの工業化を目的として1935年（昭和10年）に設立され、「創造によって文化、産業に貢献する」という創業の精神に基づき、電子材料、電子デバイス、記録デバイスおよび記録メディア等の製品の研究開発と商品化に取り組んでいます。

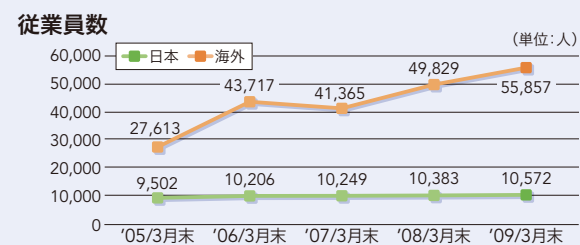
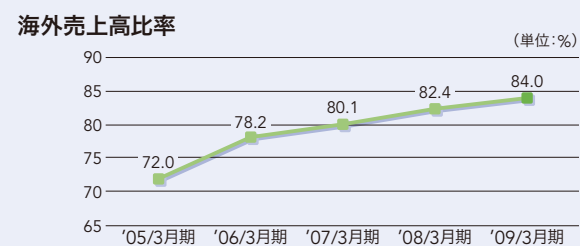
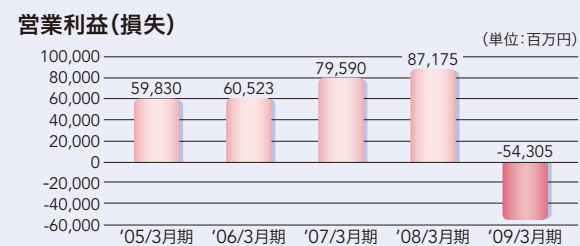
今後も活力あふれる会社であり続けるために、常に新しい発想とたゆまぬチャレンジ精神によって、お客様、取引先、株主、地域社会、従業員というすべてのステークホルダーに、より高い企業価値を提供し続ける企業でなければならないと考えています。

主要財務指標の推移



2009年3月期 業績概要

2009年3月期における、TDKグループの連結業績は、売上高7,274億円（前期8,662億85百万円、前期比16.0%減）、営業損失543億5百万円（前期は871億75百万円の利益）、税引前当期純損失816億30百万円（前期は915億5百万円の利益）、当期純損失631億60百万円（前期は714億61百万円の利益）、1株当たり当期純損失金額489円71銭（前期は551円72銭の利益）となりました。



製品別業績概要

TDKグループの事業分野は、電子材料、電子デバイス、記録デバイス、その他の4つの製品区分で構成されます。

2009年3月期製品別売上概要

